Press Release

報　道　関　係　者　各　位

2016 年 8 月 15 日

株式会社イード

（東証マザーズ ：コード 6038 ）

イードと電通、FinTech を活用した中小企業経営支援サービスを開始

― 中小企業のためのビジネス情報プラットフォーム「HANJO HANJO」内で提供 ―

株式会社イード（本社：東京都新宿区、代表取締役：宮川 洋）と株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）は、両社が共同で運営する中小企業のためのビジネス情報プラットフォーム「HANJO HANJO」（ハンジョー・ハンジョー）を通じ、新たにクラウドキャスト株式会社※1（本社：東京都港区、社長：星川 高志、以下「クラウドキャスト」）との協業で、フィナンシャル・テクノロジー（以下「FinTech」）を活用した中小企業経営支援サービス事業を開始します。

3 社は、中小企業の生産性向上を目指し、経理・総務・営業など多様な観点でスマート経営をサポートするサービスの開発・提供を検討しており、その第 1 弾として、キャッシュフロー管理を自動化するソリューション「Staple Pulse」（ステイプル・パルス）を「HANJO HANJO」内で提供（簡易機能版は無料）します。

「HANJO HANJO」は 2015 年 7 月の開設以来、中小企業が成長していくためのヒントとなり得る業界情報やトレンド、地方発のビジネスモデルや異業種連携による新しいビジネススキームなど、他では得られないビジネス情報を発信してきましたが、今後は経営のスマート化に貢献するための具体的ソリューションも発信していきます。

■Staple Pulse について

名　　称　：Staple Pulse for HANJO HANJO （URL：https://staple.hanjohanjo.jp/）
開 設 日　：2016 年 8 月上旬
事業内容：電通、イード、クラウドキャストの 3 社が「HANJO HANJO」内に中小企業のスマート化を促進するキャッシュフロー管理自動化ソリューション「Staple Pulse」の事例、ユースケース、利用方法などのコンテンツを作成し、中小企業に分かりやすく、導入しやすい環境を整備します。
加えて、「HANJO HANJO」内では「Staple Pulse」の簡易機能版を提供します。

今後も、イード、電通、クラウドキャストの 3 社は、限られたリソースで経営を行うベンチャー企業や中小企業に対し、より戦略的に取り組める経営環境を提供することで、その成長を後押ししてまいります。

©2016 IID, Inc.

※1　クラウドキャスト株式会社は、日本最大の FinTech 産業拠点「FINOLAB」※2（フィノラボ）に集う FinTech スタートアップ企業で、2011 年の創業以来、一貫してベンチャー企業・中小企業の業務効率化に資する FinTech ソリューションの開発・提供を行っています。同社には、スマホでの経費精算自動化ソリューション「Staple」（ステイプル）で、SMB（Small Medium Business）市場を切り開いてきた実績があります。

※2　「FINOLAB」（URL：http://finolab.jp/）は 2016 年 2 月 1 日に開設。FinTech 領域のスタートアップ企業を支援するイベント（セミナー、マッチングイベントなど）の開催、社内外の専門家によるメンタリング、国内外の投資家や需要家へのプレゼンテーションとマッチング機会の創出、FinTech スタートアップ企業と参画企業による共同研究の推進、FinTech エコシステムの形成などを行っています。本事業は FINOLAB 参加企業によるオープンイノベーション開発プロジェクトになります。

【本リリースに関するお問合わせ先】
株式会社イード
広報担当：渡邊 穂波
URL：https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html

【事業に関するお問合わせ】
株式会社電通　ビジネス・クリエーション・センター
事業開発室　　：満居
新聞局　日本開発室：森本
Email：staple@hanjohanjo.jp

©2016 IID, Inc.